山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI

プレスリリース

令和４年 ８月26日

各 報 道 機 関　　御 中

国立大学法人　山梨大学

「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティープログラム」と「女性のためのステップアッププログラム」合同入校式およびガイダンスの実施について

山梨大学では、企業などに勤務している社会人女性を対象とした人材育成プログラム「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティープログラム」を開講します。これは文部科学省の「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」の支援を受け実施するものです。

また、結婚・出産・育児などで一度仕事を離れた女性を対象に、一人ひとりのキャリア形成をサポートするリカレント教育プログラム「女性のためのステップアッププログラム」を開講します。これは、山梨県の「女性のための復職とステップアップセミナー委託事業」の支援を受け実施するものです。

このたび、下記のとおり合同入校式およびガイダンスを行います。つきましては、取材方よろしくお願いいたします。

記

【合同入校式】
日　　時 ： 令和４年８月30日(火)13:30～14:10
場　　所 ： 山梨大学甲府西キャンパス　大村智記念学術館２階　大村記念ホール
（甲府市武田4-4-37）
入校人数 ： 未来の山梨を作るウーマンズコミュニティープログラム　11名
女性のためのステップアッププログラム　10名

【受講生ガイダンス】
日　　時 ： 令和４年８月31日(水)13:00～16:10
場　　所 ： 山梨大学甲府東キャンパス　工業会館３階会議室
（甲府市武田4-4-37）
内　　容 ： プログラム立ち上げの経緯、全体の流れや学びのポイントについての説明、自己紹介など受講生のワークショップ

※プログラム内容等詳細は、添付のパンフレットをご覧ください。

【問い合わせ先】
山梨大学地域人材養成センター支援課
TEL:055-220-8130／FAX:055-220-8702
E-mail: j-recurrent-as@yamanashi.ac.jp

応募要項

定員	12名
会場	山梨大学 甲府キャンパス
履修期間	6ヶ月間（2022年8月30日入校式～3月修了）
講義時間	1日あたり90分×2コマ(13:00～14:30、14:40～16:10)の授業(レポート課題等含む)、他社へのインターンシップ30時間
受講料	無料
出願期間	2022年7月15日(金)～7月29日(金)　消印有効
出願方法	履修申込書を「ウーマンズコミュニティープログラム」事務局まで簡易書留で送付してください。 ※履修申込書は個別に送付いたしますので、下記お問合せ先までご連絡ください。
入校面談	2022年8月4日(木)～8月9日(火) ※所要時間は30分程度です。　会場：山梨大学 甲府キャンパス ※履修申込書に、面接希望日程を第3希望までご記入ください。
合否判定	2022年8月19日（金）発送予定
修了要件	必修科目とインターンシップの履修および修了認定

～修了生の声～

- 自身や自社について改めて見つめなおすことが出来ました。考え方や見方も変わり、プラス思考で発言や物事を考えられるようになりました。
- 自分自身を見つめ直すことができたことと、今困っていることや悩んでいることが無駄ではないと思えました。インターンシップやメンタリングを通して、仕事をする上での技能も身につけられたので満足しています。
- 自身の今までの考えや見方、また同じ悩みを抱えている方々と交流する事ができ、大変良い機会となりました。

～参加企業のコメント～

- 弊社の受講生は、異業種、他社を見て学ぶことにより、社会における自身の環境や自社の良い所や強み、弱みを感じることが出来たと思います。
- 受講生には今までにない経験をさせることが出来たと思います。やりがいや、多くの気づきを得る事が出来たのではないでしょうか。

［お問合せ］

山梨大学地域人材養成センター支援課内「ウーマンズコミュニティープログラム」事務局

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

TEL：055-220-8130　FAX：055-220-8702　※受付時間：平日9:00～17:00

E-mail：j-recurrent-as@yamanashi.ac.jp

HP：https://hr.yamanashi.ac.jp/

センターHP

文部科学省 令和４年度「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」実証事業

未来の山梨を作る

ウーマンズコミュニティープログラム

キャリアを自らデザインする

他社企業でのインターンシップ

新たなコミュニティーの形成

メンターに導かれる可能性

2022 年　8 月開講　3 期生募集　　**受講費無料**

＜主催＞

山梨大学 UNIVERSITY OF YAMANASHI 地域の中核 世界の人材

＜後援＞

山梨県／甲府市

働く女性の多様な学びと仲間づくり

キャリアをデザインする自己育成の力

仕事と家庭の両立のためのスキル（家庭におけるコミュニケーションおよび職場におけるコミュニケーションスキル、仕事を段取りする力等）や、社会や会社の変化に対応し続ける力を養うことを目的とし、自身を見直し、気持ちをリセットさせ、働き方や生き方を再考していきます。

他社企業へのインターンシップ

他社でのインターンシップをとおして自社以外の企業を知ることで、自分自身の考え方や自社の価値を客観化し、自身の強み、自社の強みを整理することができます。

女性メンターとの交流

各界で活躍する女性メンターとの交流により、一人で抱えてきた問題の解決の糸口を得ることができます。

新たなコミュニティの形成

同じ志を持つ意識の高い仲間との出会い。また、社外での人脈形成による、企業間のアライアンスや協業などの可能性も目指します。

インターンシップの活用

インターンシップ報告を受け入れ先企業にフィードバックします。受け入れ側の企業は、企業外人材による外部評価を得られることになり、送り出した企業と同時に自社を見直す機会となります。

山梨大学　理事
（男女共同参画 担当）
副学長　風間ふたば

～新しい自分を見つける機会に～

山梨大学では、企業などに勤務している社会人女性を対象とした人材育成プログラム「未来の山梨を作るウーマンズコミュニティープログラム」を開設することになりました。これは文部科学省「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」の支援を受けて行うものです。

このプログラムの特徴は、座学ばかりでなく、自身が勤める場所とは異なる企業などで行うインターンシップが組み込まれていることです。異なる職場環境に身を置くことで、様々な経験ができるでしょう。自身の隠れていた能力を発見することができるかもしれませんし、今の会社などの組織マネジメントについても女性がより活躍しやすいものに変えるための新たなヒントを得ることができるかもしれません。

私達はプログラムに参加するメンバーに寄り添い、参加者それぞれの事情や希望に沿えるようにプログラムを進めたいと考えていますが、一方でプログラム参加した方々の交流の機会を作ることも大切にしたいと思っています。

日本は少子化による労働力不足から、女性の持つ力を社会に還元できるようにと「新しい働き方」が議論されてきましたが、その動きはコロナ禍を経てさらに加速するでしょう。テレワークはもとより、女性特有のライフイベントを考慮した雇用形態も検討されるべきでしょう。より早く、女性が働きやすい環境を作った地域が、より早く活力を取り戻せるのではないでしょうか。

働く女性たちが業種を超えたネットワークを作りながら、伸び伸びと意見を発し、周囲と協力しながら、自分たちらしく生きがいを持って働ける環境を作ってゆく、そんな未来の山梨を想像します。このネットワークづくりに多くの方が参加いただけることを、心からお待ちしています。

必修科目

成長意欲の高い女性たちが集い、新しい時代の兆しを共有し、その中で自分らしいキャリアをどう描いていくかを一緒に考えます。また、他企業を知るインターンシップをとおしてともに学び合う中で、それぞれが、それぞれの領域で「未来の山梨」を作るコミュニティーを形成しかつそのコミュニティーを牽引するリーダーとして育ってゆくことをサポートします。

時間・形式	講座テーマ	概要	講師	
3時間 座学	ガイダンス	プログラムの目的と流れを説明するとともに、参加者相互の交流を図ります。山梨の女性活躍環境の現状や課題を共有したうえで、本プログラムの位置づけと学び方を確認します。	外部講師	社外（県外含む）女性メンターによるフォロー
3時間 座学	自身の培ってきたもの、魅力の発掘	自身のライフキャリアを振り返り、自身が培ってきたスキルや活かしてきた能力、そして自身が大事にしている価値観を参加者同士の対話を通してあらためて見える化し、参加者同士の交流も深めます。	外部講師	
3時間 座学	アサーティブ コミュニケーション	職場に限らず家庭内でも必要になる、相手を尊重しながら適切な方法で自己主張をしていくコミュニケーションのとり方を学んでいきます。インターンシップ先での意見交換にも役立てます。	外部講師	
3時間 座学	インターンシップ 準備講座	大人の学びについて考える、挑戦度合いについて考えます。 インターンシップを前に、一人ひとりの目標を設定していきます。 どのようなことを学んでくるのかについてポスターにまとめ発表します。	コーディネーター	
30時間 （時間・回数については各社と調整）	インターンシップ	インターンシップ先は個人面接でコーディネーターと相談しながら決めます。 目標、スケジュールに合わせて、実習先と調整したスケジュールで実施します。		
3時間×２回 座学	インターンシップ 振り返り講座	インターンシップの内容やその中での気づき、学びなどをまとめ、インターンシップ報告会用プレゼン発表資料を作成します。受講者間で発表し合い、意見交換します。	コーディネーター	
3時間	インターンシップ報告会	送り出し企業や受け入れ企業の参加も得て、他者の前でインターンシップの内容や、その中で得た気づきや学びなどをまとめたものをプレゼン発表します。		
3時間 座学	プログラム 振り返り講座	プログラム全体の振り返りをもとに、時代の変化、自身の変化に合わせたこれからのライフキャリアのアクションプランを各自設計してアクションシートを作成します。	外部講師	

インターンシップの流れ

目標の設定

座学で得た知識や講師との意見交換などから、自身の特性を客観視し、インターンシップで得たい事柄を整理しながら、インターンシップに臨む自身の目標を明確にします。

実習準備

インターンシップ先の設定をします。インターンシップ先は個人面談でコーディネーターと相談しながら決めていきます。一人ひとりの目標に合わせて調整できます。

実習開始

実習先と調整したスケジュールに従って、インターンシップを行います。実習期間中は、適宜自身で振り返りを行うとともに、メンターにも相談しながら、実習中に気付いた事柄を客観的に整理します。

報告会

自社ならびに訪問先企業を招き、自社他社の違いや共通点、優れた点など気づきや学びをプレゼン発表します。

講師紹介

木下紫乃
(株)ヒキダシ
代表取締役社長
【担当】
「ガイダンス」
「自身の培ってきたもの、魅力の発掘」
「プログラム振り返り講座」

山本亜紀
(株)アルマ
代表取締役
【担当】
「アサーティブ
コミュニケーション」

渡辺郁
(株)アンサーノックス
代表取締役
【担当】
インターンシップ全般
兼 コーディネーター

応募要項

定員	20名
会場	山梨大学 甲府キャンパス
講義時間	1日あたり90分×2コマ(10:40～12:10、12:50～14:20)の授業(レポート課題等もあり)
履修期間	6ヶ月(2022年8月30日入校式～3月修了予定)
出願期間	2022年7月15日(金)～7月29日(金)　消印有効
出願方法	出願書類(1)、(2)を「ステップアッププログラム」担当まで簡易書留で送付してください。 (1) 履修申込書 ※入校説明会で配布します。入校説明会にご参加されない方は、個別に送付いたしますので、下記お問合せ先までご連絡ください。 (2)最終学歴を証明する各種証明書（原本）、または卒業証書のコピー ※最終学歴証明は、学歴を問うためのものではありません。 ※書類選考通過者は入校面談に進んで頂きます。
入校面談	2022年8月4日(木)～9日(火) ※所要時間は30分程度です。　会場：山梨大学 甲府キャンパス ※履修申込書に、面談希望日程を第3希望までご記入ください。
合否判定	2022年8月19日（金）発送予定
修了要件	必修科目とインターシップの履修および修了認定

※山梨県委託事業のため、今年度は受講料無料となります。

入校説明会

参加費無料　事前予約制

※各開催日の２日前までにお申込みください。
※下記説明会へのご参加が難しい場合は、お問い合わせください。

6月２９日（水）11：00～12：00／13：00～14：00
7月　８日（金）11：00～12：00／13：00～14：00
7月１４日（木）11：00～12：00／13：00～14：00

［説明会概要］
- 出願から授業開始までのスケジュール
- 時間割
- プログラム詳細内容　など

［場所］
山梨大学甲府キャンパス　本部棟会議室
お車でお越しの際は、正門総合案内所までお越しください。
※お子様同伴でご参加いただいても結構です。

［説明会申し込み方法］
下記Googleフォームよりお申込みください。
https://forms.gle/jgKq17pyMbyqVh3a7

Googleフォーム

［お問合せ］
山梨大学地域人材養成センター支援課内「ステップアッププログラム」事務局
〒400-8510　山梨県甲府市武田4-4-37
TEL：055-220-8130　FAX：055-220-8702　※受付時間：平日9：00～17：00
E-mail：j-recurrent-as@yamanashi.ac.jp
HP：https://hr.yamanashi.ac.jp/

センターHP

山梨県委託事業　女性のための　再就職/育休復帰・転職 インターンシップ型ステップアッププログラム

2022年8月開講　５期生募集　入校説明会開催　参加費無料　事前予約制

＜主催＞ 山梨大学 UNIVERSITY OF YAMANASHI 地域の中核 世界の人材　＜後援＞ 甲府市

自分をもう一度見つめ直す半年間。

仕事に戻りたいがブランクがあり不安を持っている。
あらためてキャリアの棚卸しをしたい。
前向きにキャリアを考えている仲間が欲しい。
仕事に戻る一歩として組織で働く疑似体験や実地体験をしたい。

インターンシップによる就業経験

企業やNPOでの実習を通じて、講義で学んだことを実践し、ステップアップするための足掛かりとするために、3か月間で72時間のインターンシップを実施します。

女性がステップアップし、活躍し続けるための力を育成

就職するためのスキルを身につけるためのプログラムというより、ご自身のライフプランやキャリアプランを見つめ直し、実現するために必要な力を身につけられるプログラムです。

新たなネットワーク

グループワークを中心とした講義で、同じ想いを持った仲間と交流ができます。

柔軟な受講環境

体調不良、お子様の都合などで授業に参加できない場合でも授業の様子を動画配信するため、パソコンやスマートフォンで視聴することができます。

提携保育園の利用 ※受講者の本人負担

受講期間中は山梨大学が提携する保育園、もしくは本プログラムが提携する保育園の一時保育を利用できます。

山梨大学　理事
（男女共同参画 担当）
副学長　風間 ふたば

～新しい自分を見つける機会に～

山梨大学では、結婚・出産・育児などで、一度仕事を離れた女性を対象に、ご自身のことを今一度見つめ直し、自分目線でこれからの「自身のこと」、「家庭のこと」、「働くこと」について考え、一人ひとりのステップアップをサポートするプログラムを模索してきました。

ステップアッププログラムは今年で５年目を迎えます。これまで約４０名の修了生を送り出しており、このプログラムを機にそれぞれが人生の新しい一歩を歩み始められています。今年度も新たな受講生を迎え、一人でも多くの方に寄り添いながら、プログラムを作り上げられればと考えています。

人生100年時代と言われるようになり、女性もこれまで以上に、家庭以外の場で活躍する機会が増えるでしょう。その時に、一番求められているのは、周囲と上手にコミュニケーションをとりながら何事かを進めてゆける力「ソフトスキル」だと言われています。

そのスキルは学校生活などで徐々に身についているはずですが、家庭に入り様々な社会経験を経た今、それを改めて学び直してみると、自分でも気が付かなかった自身の力を見つけることができるかもしれません。学びの場にもう一度自分を置いて、これまでとは違った環境で自分自身を見つめ直してみませんか。皆さんの新しい一歩を、応援できることを心から願っています。

修了生の声

インターンシップ先に恵まれ、仲間に囲まれて働く喜びを感じました。また、社会人としての振る舞いや気配りを感じ、自身を振り返るきっかけにもなりました。
社会に出ることが怖かったですが、大丈夫そうです。家族や社会の様子とタイミングを見て、チャレンジしたいと思います。

自分の為だけに時間を使って学べることは、とてもワクワクして楽しかったですし、幸せでした。
素晴らしい出会いに恵まれ、素敵な職場との出会いもあり、このプログラムに参加したからこそ得られたことがたくさんありました。
色々な課題も感じましたが、それも今後の成長材料として生かしたいと思います。

必修科目

科目	内容詳細	授業時間
ライフデザイン講座Ⅰ	本講座では、家庭を中心に自分自身を捉えるのではなく、人生100年時代を見据えて、自分目線で見つめ直すためのマインドセットを身につけます。これから半年間学び直しに取り組むための指針となる講座です。	90分×2コマ＝3時間
ライフデザイン講座Ⅱ	本講座では、これまでの就業経験だけでなく、家庭生活や地域活動なども含めて経験してきたことを整理し、自分でも気づいていないスキルや能力も含めて見える化していきます。	90分×2コマ＝3時間
ライフデザイン講座Ⅲ	本講座では、これからのライフプランを立て、ライフプランをもとに、自身のワーク・ライフ・バランスについて検討します。今後、子育てや介護など様々なライフイベントが生じた際にもしなやかに対応できるアクションプランを作成します。	90分×4コマ＝6時間
ビジネスマナー講座	本講座では、自信を持って様々な関係者とコミュニケーションをとるためのビジネスマナーの習得を目的とします。基本的な接遇マナーだけでなく、ビジネスメールや電話でのコミュニケーション方法、ビジネス文書の基本などについて実習を通じて講義します。	90分×4コマ＝6時間
コミュニケーション講座	本講座では、効率的にものごとを進めるためのロジカルなコミュニケーションと、職場の上司や同僚のように立場や考え方が異なったり、家庭内で調整が必要となったりする場合に良好な関係を築くためのアサーティブなコミュニケーションの手法を習得します。	90分×6コマ＝9時間
インターンシップ設計講座	大人の学びについて考える、挑戦度合いについて考えます。インターンシップを前に、一人ひとりの目標を設定していきます。	90分×4コマ＝6時間
インターンシップ準備講座	本講座では、インターンシップ設計講座で決めた目標に向け、どのようなことを学んでくるのかについてポスターにまとめ発表します。	90分×4コマ＝6時間
インターンシップ	企業やNPO等での実習を行います。 ※実習時間は72時間を予定しております。実習時期は希望に応じて11月～1月の間で調整します。 ※実習期間は、1日あたりの実習時間数により2週間～3ヶ月間となります。	72時間
インターンシップ振り返り講座	本講座では、インターンシップ終了時点での経験の振り返りと、報告会のプレゼン用資料を作成します。また、今後に向けたアクションプランの作成を行います。グループワークやクラス発表を通じて、クラスメイトからの刺激や気づきを得ることができます。	90分×4コマ＝6時間
インターンシップ報告会	一人5分程度のプレゼン形式の発表によるインターンシップの報告会を行います。学びと経験を振り返り、これからのライフプランの設計に役立てる機会を作ります。	3時間

インターンシップの流れ

目標の設定

ライフデザイン講座等を通じて描いた修了後の理想像を実現するための目標設定をします。
実現に向けたご自身のスキルや経験面での課題に留まらず、時間管理等の新しいステップにチャレンジする上での不安要素を踏まえて目標設定します。

実習先の紹介

コーディネーターによる個別面談で、一人ひとりの目標はもちろんのこと、実習先までの所要時間、実習のペース等の希望を話し合いながら実習先を決めていきます。

実習の設計

ビジネスマナー講座等で習得したことを活用し、実習先とスケジュール等を調整します。また、インターンシップ設計講座等で目標や学びたいことについて整理します。

実習開始

実習先と調整したスケジュールに従って、実習に取組みます。
実習期間中は、適宜振り返り講座の中で、実習中に学んだことや悩みを共有します。

報告会

実習先企業を招き、実習の内容や、その中で得た気付きや学び等をまとめたものをプレゼン発表します。

実習先・実習内容例

※実習先・実習内容は一例です。

実習先例	実習内容例
(株)アルプス	イベント運営補助業務、イベント立案・企画業務
(株)アンサーノックス	HPやFacebookを活用した広報業務、保育士補助業務、保育園運営業務
KEIPE(株)	PC入力、検品作業、WEB記事作成業務
甲府市役所	市役所業務の中で個別調整
甲府ビルサービス(株)	ビルメンテナンス業務、ビルメンテナンス業界のイメージアッププロジェクト
(株)はくばく	営業・総務事務業務、イベント運営補助業務
前田会計事務所	顧客訪問、BMC作成・プレゼン
山梨ユニフォーム(株)	商品の仕入業務、納品業務